

国立大学法人東京農工大学病原性微生物等安全管理規程の一部改正

国立大学法人東京農工大学病原性微生物等安全管理規程を次のとおり改正する。

現 行	改正案	備考
<p>様式 1</p> <p style="text-align: center;">レベル 2 病原性微生物等使用承認申請書（新規・継続）</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p style="text-align: center;">実験責任者 (所属) _____</p> <p style="text-align: center;">(氏名) _____ 印</p> <p>下記のレベル 2 病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。） <u>別表 1 付表 1 の BSL2 に該当</u>）の実験を申請します。実験の実施に当たっては法令等及び本学 の規程を遵守します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <u>ウイルス 細菌 真菌 寄生虫</u></p> <p>2. 病原性微生物等の<u>学名および系統、株、型、分譲元機関名</u></p> <p>3. 感染症法の特定病原体等（規程別表 2）の該当の有無（ ）</p> <p>4. 実験室の場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル 2 実験室の認定日</p> <p>5. 保管場所と保管方法</p> <p>6. 実験中のエアロゾル発生の有無（ ）</p>	<p>様式 1</p> <p style="text-align: center;">レベル 2 病原性微生物等使用承認申請書（新規・継続）</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p style="text-align: center;">実験責任者 (所属) _____</p> <p style="text-align: center;">(氏名) _____ 印</p> <p>下記のレベル 2 病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。） <u>別表 1 の BSL2 又は ABSL2 に該当</u>）の実験を申請します。実験の実施に当たっては法令等及び本 学の規程を遵守します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <u><input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫 <input type="checkbox"/>毒素</u></p> <p>2. 病原性微生物等の<u>学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名</u> <u>（規程別表 1 の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください）</u></p> <p>3. 感染症法の特定病原体等（規程別表 2）の該当の有無（ ）</p> <p>4. <u>監視伝染病病原体（家畜伝染病発生子防規程別紙 2）の該当の有無（ ）</u></p> <p>5. 実験室の場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル 2 実験室の認定日</p> <p>6. 保管場所と保管方法</p>	

<p>7. 実験従事者 <u>(氏名および職名または学年)</u></p> <p>8. 実験期間 (5年以内) 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p> <p>9. 動物接種実験 (該当があれば記入する)</p> <p>(1) 接種動物名称 ()</p> <p>(2) 飼育場所 (キャンパス名、建物名称、室番号等) 及びレベル2実験室の認定日 ()</p> <p>(3) 飼育装置は () 陰圧である / () 陰圧でない (○) を付ける</p> <p>(4) 飼育期間 (5年以内): 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p> <p>(5) 規程別表1付表2のABSL2以上の該当の有無 ()</p> <p>10. その他 特記事項 (継続の場合は、前回届出年月日、実験室の場所の追加・削除等)</p> <p style="text-align: center;">安全主任者による確認</p> <p style="text-align: center;">(氏名) _____ 印</p>	<p>7. 実験中のエアロゾル発生の有無 ()</p> <p>8. 実験従事者 <u>(氏名及び職名又は学年)</u></p> <p>9. 実験期間 (5年以内) 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p> <p>10. 動物接種実験 (該当があれば記入する)</p> <p>(1) 接種動物名称 ()</p> <p>(2) 飼育場所 (キャンパス名、建物名称、室番号等) 及びレベル2実験室の認定日 ()</p> <p>(3) 飼育装置は () 陰圧である / () 陰圧でない (○) を付ける</p> <p>(4) 飼育期間 (5年以内): 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日</p> <p>(5) 規程別表1付表2のABSL2以上の該当の有無 ()</p> <p>11. その他 特記事項 (継続の場合は、前回届出年月日、実験室の場所の追加・削除等)</p> <p style="text-align: center;">安全主任者による確認</p> <p style="text-align: center;">(氏名) _____ 印</p>	
---	---	--

様式 2

レベル 2 病原性微生物等使用実験終了・中止報告書

平成 年 月 日

東京農工大学長 殿

実験責任者
(所属) _____
(氏名) _____ 印

レベル 2 病原性微生物等を使用した実験を終了・中止しましたので報告します。 実験終了・中止後のレベル 2 病原性微生物等の取扱いについては下記のとおりです。

記

1. 病原性微生物等の分類： ウイルス 細菌 真菌 寄生虫
2. 病原性微生物等の学名および系統、株、型、分譲元機関名
3. 承認番号：
4. 実験期間 平成 年 月 日 ～ 年 月 日
5. 実験終了・中止後のレベル 2 病原性微生物等の措置について
 - (1) 廃棄処分した場合はその滅菌方法
 - (2) 実験責任者が継続して管理する場合はその保管場所と保管方法

様式 2

レベル 2 病原性微生物等使用実験終了・中止報告書

平成 年 月 日

東京農工大学長 殿

実験責任者
(所属) _____
(氏名) _____ 印

レベル 2 病原性微生物等を使用した実験を終了・中止しましたので報告します。 実験終了・中止後のレベル 2 病原性微生物等の取扱いについては下記のとおりです。

記

1. 病原性微生物等の分類： ウイルス 細菌 真菌 寄生虫 毒素
2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名
3. 承認番号：
4. 実験期間 平成 年 月 日 ～ 年 月 日
5. 実験終了・中止後のレベル 2 病原性微生物等の措置について
 - (1) 廃棄処分した場合はその滅菌方法
 - (2) 実験責任者が継続して管理する場合はその保管場所と保管方法

(3) 移管する場合は病原性微生物等の名称とその後の管理責任者
(所属・氏名) ④

(4) 実験期間中においてレベル2病原性微生物等を譲渡した場合は、譲渡先の管理
責任者の所属・氏名

安全主任者による確認

(氏名) _____ 印

(3) 移管する場合は病原性微生物等の名称とその後の管理責任者
(所属・氏名) ④

(4) 実験期間中においてレベル2病原性微生物等を譲渡した場合は、譲渡先の管理
責任者の所属・氏名

安全主任者による確認

(氏名) _____ 印

様式 3

レベル 3 病原性微生物等使用承認申請書 (新規・継続)

平成 年 月 日

東京農工大学長 殿

実験責任者
(所属) _____
(氏名) _____ 印

下記のレベル 3 病原性微生物等 (病原性微生物等安全管理規程 (以下「規程」という。))
別表 1 付表 1 の BSL3 に該当) の実験を申請します。実験の実施に当たっては法令等及び本学
の規程を遵守します。

記

1. 病原性微生物等の分類: ウイルス 細菌 真菌 寄生虫
2. 病原性微生物等の学名および系統、株、型、分譲元機関名
3. 感染症法の特定病原体等 (規程別表 2) の該当の有無 ()
4. 実験室の場所 (キャンパス名、建物名称、室番号等) 及びレベル 3 実験室の認定日
5. 実験中のエアロゾル発生の有無 ()
6. 実験従事者 (氏名および職名または学年)
7. 実験期間 (1 年以内)

様式 3

レベル 3 病原性微生物等使用承認申請書 (新規・継続)

平成 年 月 日

東京農工大学長 殿

実験責任者
(所属) _____
(氏名) _____ 印

下記のレベル 3 病原性微生物等 (病原性微生物等安全管理規程 (以下「規程」という。))
別表 1 の BSL3 又は ABSL3 に該当) の実験を申請します。実験の実施に当たっては法令等及び本
学の規程を遵守します。

記

1. 病原性微生物等の分類: ウイルス 細菌 真菌 寄生虫
2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名
(規程別表 1 の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください)
3. 感染症法の特定病原体等 (規程別表 2) の該当の有無 ()
4. 監視伝染病病原体 (家畜伝染病発生予防規程別紙 2) の該当の有無 ()
5. 実験室の場所 (キャンパス名、建物名称、室番号等) 及びレベル 3 実験室の認定日
6. 保管場所と保管方法
7. 実験中のエアロゾル発生の有無 ()

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

8. 動物接種実験（該当があれば記入する）

- (1) 接種動物名称 ()
- (2) 飼育場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル3実験室の認定日
()
- (3) 飼育装置は () 陰圧である / () 陰圧でない (○) を付ける
- (4) 飼育期間（5年以内）：平成 年 月 日～平成 年 月 日
- (5) 規程別表1付表2のABSL3以上の該当の有無 ()

9. その他 特記事項（継続の場合は、前回届出年月日、実験室の場所の追加・削除等）

安全主任者による確認

(氏名) _____ 印

8. 実験従事者（氏名及び職名又は学年）

9. 実験期間（1年以内）

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

10. 動物接種実験（該当があれば記入する）

- (1) 接種動物名称 ()
- (2) 飼育場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル3実験室の認定日
()
- (3) 飼育装置は () 陰圧である / () 陰圧でない (○) を付ける
- (4) 飼育期間（5年以内）：平成 年 月 日～平成 年 月 日
- (5) 規程別表1付表2のABSL3以上の該当の有無 ()

11. その他 特記事項（継続の場合は、前回届出年月日、実験室の場所の追加・削除等）

安全主任者による確認

(氏名) _____ 印

様式 4

レベル3 病原性微生物等使用実験終了・中止報告書

平成 年 月 日

東京農工大学長 殿

実験責任者
(所属) _____
(氏名) _____ 印

レベル3病原性微生物等を使用した実験を終了・中止しましたので報告します。 実験終了・中止後のレベル3病原性微生物等の取扱いについては下記のとおりです。

記

1. 病原性微生物等の分類： ウイルス 細菌 真菌 寄生虫
2. 病原性微生物等の学名および系統、株、型、分譲元機関名
3. 承認番号：
4. 実験期間 平成 年 月 日 ～ 年 月 日
5. 実験終了・中止後のレベル3病原性微生物等の措置について
(1) 廃棄処分した場合はその滅菌方法
(2) 実験責任者が継続して管理する場合はその保管場所

様式 4

レベル3 病原性微生物等使用実験終了・中止報告書

平成 年 月 日

東京農工大学長 殿

実験責任者
(所属) _____
(氏名) _____ 印

レベル3病原性微生物等を使用した実験を終了・中止しましたので報告します。 実験終了・中止後のレベル3病原性微生物等の取扱いについては下記のとおりです。

記

1. 病原性微生物等の分類： ウイルス 細菌 真菌 寄生虫
2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名
3. 承認番号：
4. 実験期間 平成 年 月 日 ～ 年 月 日
5. 実験終了・中止後のレベル3病原性微生物等の措置について
(1) 廃棄処分した場合はその滅菌方法
(2) 実験責任者が継続して管理する場合はその保管場所

(3) 移管する場合は病原性微生物等の名称とその後の管理責任者
(所属・氏名) ④

(4) 実験期間中においてレベル2病原性微生物等を譲渡した場合は、譲渡先の管理
責任者の所属・氏名

安全主任者による確認

(氏名) _____ 印

(3) 移管する場合は病原性微生物等の名称とその後の管理責任者
(所属・氏名) ④

(4) 実験期間中においてレベル3病原性微生物等を譲渡した場合は、譲渡先の管理
責任者の所属・氏名

安全主任者による確認

(氏名) _____ 印

様式 5

レベル 3 病原性微生物等供与申請書

平成 年 月 日

東京農工大学長 殿

実験責任者
(所属) _____
(氏名) _____ 印

下記のレベル 3 病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。）別表 1 付表 1 の BSL3 に該当）の供与について申請します。

記

1. 病原性微生物等の分類： ウイルス 細菌 真菌 寄生虫
2. 病原性微生物等の学名および系統、株、型、分譲元機関名
3. 感染症法の特定病原体等（規程別表 2）の該当の有無（ ）
4. 本学での実験承認年月日と整理番号
(平成 年 月 日、)
5. 供与先

(1) 大学等（及びその機関）の名称

(2) 病原性微生物等を用いる実験室の名称及び設備等

様式 5

レベル 3 病原性微生物等供与申請書

平成 年 月 日

東京農工大学長 殿

実験責任者
(所属) _____
(氏名) _____ 印

下記のレベル 3 病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。）別表 1 の BSL3 又は ABSL3 に該当）の供与について申請します。

記

1. 病原性微生物等の分類： ウイルス 細菌 真菌 寄生虫
2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名
(規程別表 1 の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください)
3. 感染症法の特定病原体等（規程別表 2）の該当の有無（ ）
4. 監視伝染病病原体（家畜伝染病発生予防規程別紙 2）の該当の有無（ ）
5. 本学での実験承認年月日と整理番号
(平成 年 月 日、)
6. 供与先

(1) 大学等（及びその機関）の名称

<p>(3) 被供与側実験研究管理責任者の連絡先</p> <p>(4) 被供与側実験研究管理責任者の病原性微生物等取扱経歴</p> <p>6. 搬出方法 <input type="checkbox"/>郵送 <input type="checkbox"/>持参 <input type="checkbox"/>その他（具体的に： _____ ）</p> <p>7. 供与予定年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日</p> <p>8. その他 特記事項</p> <p>9. 添付書類（申請書に添付のこと）</p> <p>(1) 本学での実験承認書の写し</p> <p>(2) 被供与側の承認書の写し</p> <p style="text-align: center;">安全主任者による確認</p> <p style="text-align: center;">(氏名) _____ 印</p> <p style="text-align: center;">様式6以下省略</p>	<p>(2) 病原性微生物等を用いる実験室の名称及び設備等</p> <p>(3) 被供与側実験研究管理責任者の連絡先</p> <p>(4) 被供与側実験研究管理責任者の病原性微生物等取扱経歴</p> <p>7. 搬出方法 <input type="checkbox"/>郵送 <input type="checkbox"/>持参 <input type="checkbox"/>その他（具体的に： _____ ）</p> <p>8. 供与予定年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日</p> <p>9. その他 特記事項</p> <p>10. 添付書類（申請書に添付のこと）</p> <p>(1) 本学での実験承認書の写し</p> <p>(2) 被供与側の承認書の写し</p> <p style="text-align: center;">安全主任者による確認</p> <p style="text-align: center;">(氏名) _____ 印</p> <p style="text-align: center;">様式6以下省略</p>	
---	--	--

附 則（教規程第 56 号）

この規程は、平成 26 年 1 月 27 日から施行する。